

2018年5月2日

各 位

株式会社北洋銀行

## 2018年度「ほっく一基金」助成金贈呈式を実施いたします

北洋銀行は、「ほっく一基金北海道生物多様性保全助成制度」の2018年度助成先21団体のうち、「ほっく一コース(助成上限金額100万円)」採択先である7団体との助成金贈呈式を、下記の日程で執り行います。

当基金は、北海道の生物多様性保全に取り組む人々や団体を支援するもので、2018年度は道内の希少種保護や生息環境整備等に取り組む21団体に対し、総額7,262,750円の活動資金を助成いたします。これにより、2010年の基金設立以来、助成金贈呈は延べ63先53,062,750円となります。

当行は、今後も環境に配慮した商品や金融サービスの提供を通じて、環境保全に取り組むお客さまを支援するとともに、CSRを経営の重点課題と位置づけ、「地域社会への貢献」に引き続き取り組んでまいります。

### 記

#### < 「ほっく一基金」贈呈式開催日程 >

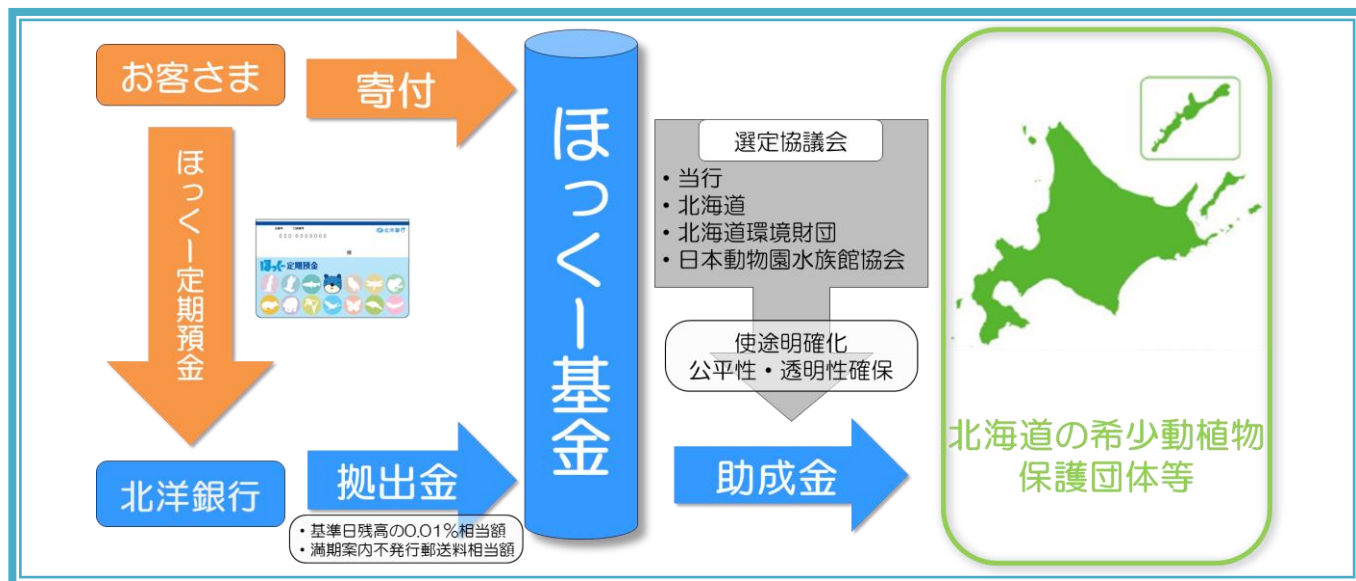
(実施日順)

日 時	贈呈先	場 所
5月16日(水)14時00分	えりも町郷土資料館N42°の会	えりも町役場 2階応接室
5月22日(火)10時00分	野幌森林公園を守る会	野幌森林公園自然ふれあい交流館 レクチャールーム
5月31日(木)14時00分	特定非営利活動法人 タンチョウ保護研究グループ	タンチョウ保護研究グループ事務所
6月12日(火)13時00分	ホテルの住む故郷を造る会	稚内市立図書館 多目的ホール
6月12日(火)10時00分	一般社団法人 北海道猟友会帯広支部	十勝総合振興局 2階2A会議室
6月21日(木)14時00分	特定非営利活動法人 いしかり海辺ファンクラブ	石狩浜海浜植物保護センター
7月4日(水)15時00分	特定非営利活動法人 函館エコロジークラブ	函館市熱帯植物園(予定)

以 上

## 1. 制度の概要

### ■「ほっくー基金北海道生物多様性保全助成制度」のしくみ図



### ■ほっくー定期預金

「ほっくー基金」の主な原資として、「ほっくー定期預金」を全店でお取り扱いしています。お客さまからお預け入れいただいた「ほっくー定期預金」9月末時点残高の0.01%相当額と、満期案内不発行による郵送料相当額を、当行は「ほっくー基金」に拠出いたします。これにより、お客さまは金銭負担なく、間接的に「ほっくー基金」へ参加し、北海道の生物多様性保全に貢献いただくことができます。

## 2. 「ほっくーコース」助成先団体詳細

(贈呈式実施日程順)

団体名	所在地	主な活動内容	助成金による活動名称	助成金額
えりも町郷土資料館N42°の会	えりも町	地域の自然・歴史・文化などの調査や普及活動を実施	地域で守ろう！希少カワソウユガイ (調査・保護保全活動・周知活動)	790,276円
野幌森林公園を守る会	江別市	クマゲラが棲息できる自然度の高い平地天然林を保全するため、クマゲラの一斉調査や講演会等を実施	野幌森林公園のクマゲラを守ろう (クマゲラの一斉調査、記念誌発行等の実施)	910,000円
特定非営利活動法人 タンチョウ保護研究グループ	釧路市	タンチョウ保護を目的とし、繁殖状況調査や国際協力等を実施	道央に進出したタンチョウの受入態勢確立	992,300円
ホテルの住む故郷を造る会	稚内市	ヘイケボタルの生息環境保全や復元活動として、生息状況把握のための観察会や生態視察・調査等を実施	第51回全国ホテル研究会稚内・豊富大会	1,000,000円
一般社団法人 北海道猟友会帯広支部	帯広市	狩猟道德の向上、野生鳥獣の保護、有害鳥獣駆除・狩猟等を目的に活動を実施	外来生物から十勝の生き物を守る (アライグマの捕獲)	1,000,000円
特定非営利活動法人 いしかり海辺ファンクラブ	石狩市	石狩海岸にて、海浜植物の保護やゴミ拾い活動、海岸利用者へのマナー啓発、市内の小中学校への出前授業を行うほか、石狩海浜植物保護センターの事業運営も受託	未来へつなごう石狩の自然 (親子向け体験プログラム実施)	726,374円
特定非営利活動法人 函館エコロジークラブ	函館市	函館市熱帯植物園の指定管理者として活動しており、温室に植えられている約300種3,000本の熱帯植物の生成・管理等を行う	生態系を守ろう！ (外来種について啓発)	443,800円

(※)当制度は、助成上限金額100万円の「ほっくーコース」と助成上限金額10万円の「トムコース」の2コースを設定しております。今年度は「ほっくーコース」助成先7団体へ計5,862,750円、「トムコース」助成先14団体へ計1,400,000円を助成いたします。